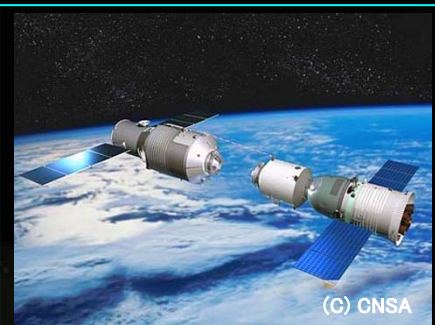


# 中国、初の宇宙ステーション実験船 「天宮1号」の打ち上げに成功



(C) CNSA

「天宮1号」(右)とドッキングする  
「神舟8号」(左) (想像図)



中国国家航天局(CNSA)は日本時間9月29日(木)午後10時16分、甘肅省の酒泉衛星発射センターから中国初となる宇宙ステーション実験船「天宮1号」を搭載した長征2Fロケットを打ち上げました。

ロケットは順調に飛行し、打ち上げから約10分後には「天宮1号」を予定通りの軌道に投入し、打ち上げは無事に成功しました。

「天宮1号」は無人の実験船で、大きさ約10.4メートル、重さ約8.5トン。実験装置室と物資保管室の2つの部屋から成り、ドッキングポートを1つ装備しています。

今後11月末までに無人宇宙船「神舟8号」を打ち上げ、初のドッキング試験を行う予定です。

## ＜中国の国際宇宙ステーション建設計画＞



(C)CNSA

中国は2003年、2005年、2008年にそれぞれ「神舟5号」、「神舟6号」、「神舟7号」で有人宇宙飛行に成功しています。現在、独自の宇宙ステーション建設計画を進めており、「天宮1号」の打ち上げ後、2016年までに有人の宇宙実験棟を立ち上げて、最終的に2020年までに60トン級の宇宙ステーション「天宮」の完成を目指しています。(画像:「天宮」の完成予想図)



古川宇宙飛行士、ただいま国際宇宙ステーションに滞在中！

最新情報はこちら⇒ [http://iss.jaxa.jp/iss/jaxa\\_exp/furukawa/](http://iss.jaxa.jp/iss/jaxa_exp/furukawa/)